

## 第10次経営審議会の今後の審議項目（案）

## 【料金見直しのボリュームについて】

建設改良事業と料金見直し...必要工事とそれに係る建設改良工事費

企業債の発行..... 負担の公平性から見た企業債の発行

更新需要額..... アセットマネジメントから見た更新需要額

需要額の平準化と施設の健全度

加入金と開発負担金...貴重な財源のひとつとしての確保策

## 【料金体系設定について】

料金配分の説明..... 料金設定の基本的な考え方

用途別・口径別..... 受けられるサービスに応じた基本料金の設定

客観的に生活用(小口径)、業務用(大口径)を判断するには

従量料金の段階区分の差別化

確保すべき基本料金...本来必要となる基本料金と目指す配分

水需要構造の変化に対応した基本料金の設定

基本水量の設定..... 基本水量設定の必要性(生活用の必要最低限水量)

基本水量内の使用状況内訳

従量料金の設定..... 逆ザヤ解消のために

逡増度の緩和

地下水利用専用水道対策...対策の手法と影響額

激変緩和措置..... 生活用、大口径少量使用者等

総括原価..... 事業計画に基づく算定

長期的な財政シミュレーション

次回（第5回審議会）予定 平成27年2月26日(木)